

14 ホッケー競技

- 1 期 日 令和2年9月19日(土) 予備日20日(日)
- 開 場 8:00
 監督会議 8:30 (国旗掲揚塔前)
 開会式 9:00
 競技開始 9:30
 閉会式 14:00
- 2 会 場 小矢部ホッケー場 (0766-69-8494)
- 3 競技役員
- | | |
|-------------|--------------------|
| 委員長 | 大村 浩一 |
| 運営主任 | 鷺尾 尚子 |
| テクニカルアドバイザー | 武部 直美 |
| ジャッジ | 日本ホッケー協会公認ジャッジ3名 |
| 審判長 | 田邊 伸雄 |
| 審判 | 日本ホッケー協会公認審判員6名 |
| 会場係 | 砂土居 淳、新井 稜 |
| 掲示記録係 | 前田 弘美、市川 義浩 |
| 本部記録 | 鷺尾 尚子 |
| 救護係 | 石崎 いずみ |
| 式典係 | 上田 誠伸、泉 千英 |
| 補助員 | 県ホッケー協会所属チームボランティア |
- 4 大会運営 本大会の運営は、(公社)日本ホッケー協会競技規則、競技運営ならびに「砺波地区新人大会」実施要項による。
- 5 競技規則 (公社)日本ホッケー協会2019年度6人制ホッケー競技規則による。
- 6 時計 試合時間は、ジャッジで管理する。給水タイムの合図は審判でコントロールする。
- 7 競技方法 ①リーグ戦の順位決定方法
- ア 勝ち点の多いチーム順 (勝-3点、引分-1点、負-0点)
 - イ 得失点差の大きい順
 - ウ 総得点の大きい順
 - エ 当事者同士の勝敗による
 - オ SO戦

<男子>

	1 石動	2 津沢	3 大谷・磯谷
1 石動		2	6
2 津沢			4
3 大谷・磯谷			

1位

2位

<女子>

	1 磯谷・大谷	2 石動	3 大谷
1 津沢・大谷		1	5
2 石動・磯谷			3
3 大谷			

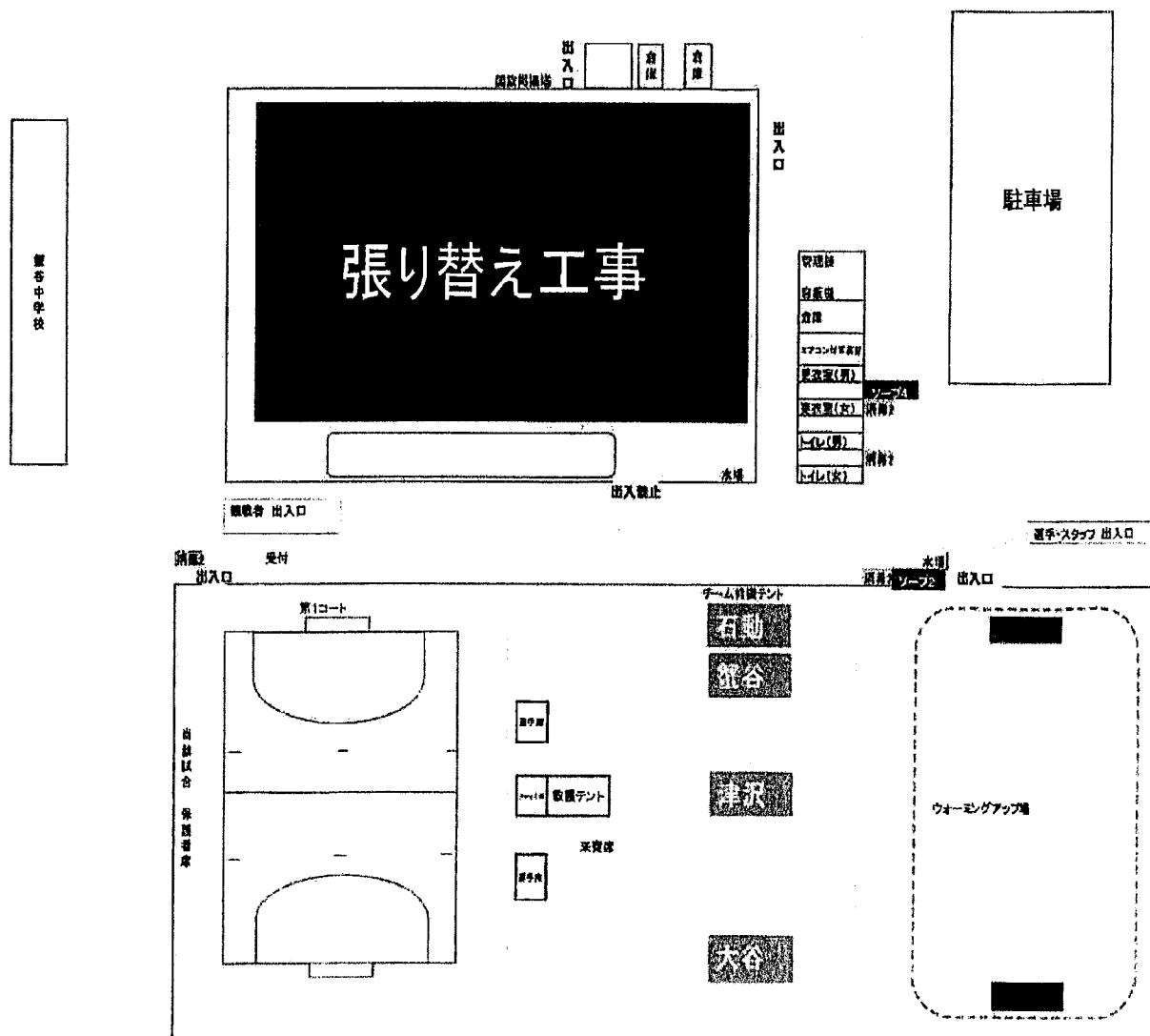
1位

2位

8 競技日程

NO	種別	開始時間	第1コート
1	女	9:30	(-)
2	男	10:15	(-)
3	女	11:00	(-)
4	男	11:45	(-)
5	女	12:30	(-)
6	男	13:15	(-)

9 会場設営図



10 新型コロナウイルス感染防止対策

<大会前>

- ・以下の事項に該当する場合は、参加させないことを周知徹底しておく。
 - ①体調がよくない場合（例 発熱、咳、咽頭痛、味覚・嗅覚異常）
 - ②同居家族や身近な知人に感染症が疑われている場合
- ・会場へ入る生徒は選手、部員、応援生徒を問わず事前に配布する【提出用】新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシートを大会当日学校ごとに受付で提出する。

<当日>

- ・朝の体温測定、健康チェックを行う。
- ・観覧を希望する保護者は、事前に配布する観覧届に必要事項（観覧時間、観覧場所、氏名、生徒名）を記入し、帰る前に所定ポストに投函する。観覧は、選手の各家庭2名以内とし、選手が競技に出場している時間のみスタンドでの観覧を許可する。
- ・観覧場所は、スタンド観覧席のみの区画とし、座席を1～2mあけて利用する。
- ・声を出しての応援を禁止する。
- ・ミーティングは、屋外で行う。できるだけマスクを着用した状態で行う。
- ・選手はマスクを持参し、運動時（ウォーミングアップ含）以外はマスクを着用する。
- ・場内各所にアルコール消毒液を設置し、場内アナウンスで、こまめな手洗いや消毒を呼びかける。
- ・控え場所や待機場所（各校テント及び競技テント）、更衣室では、間隔を空けて選手を待機させる。
- ・試合前や競技中以外は、競技役員もマスクを着用する。
- ・指導者・スタッフ・ベンチに座る選手はマスクを着用する。
- ・飲み物、タオル等は他人と共有しない。
- ・スティック・すね当て・フェイスマスク・マウスピース、ボトル、GK用具などは、自身が所有する物しか使用せず、他者の物には触れないようにする。
- ・PC防具は、誰が使用したものかわかるように認別用の印をつけることを義務とする。
- ・マウスピースを触る前に、必ず手洗いと消毒を励行する。ピッチ上（含ベンチ内）でマウスピースは触らない。
- ・感染媒体になりうる用器具（ボール、コーンなど）に触れた手で、不用意に顔などを触らない。
- ・トイレでは、しっかり石鹸を泡立てて手洗い（30秒以上）および消毒を行う。その他、頻繁に手洗いや消毒を行う。
- ・プレー以外の接触（得点後の喜び、交代時の握手など）をできるだけ避ける。
- ・水・氷をためたクーラーボックスにボトルをつけない。
- ・ピッチ上でチームメイト・審判員と会話することがあったとしても、距離には十分に注意する。
- ・運動中に咳や痰を吐かない。
- ・ケガをした選手を他の選手がむやみに接触しない。また、ピッチ外に移動させる際にはおんぶや抱っこを避け、担架を活用する。
- ・試合終了後は、使用チームでベンチを消毒する。
- ・ゴミ（汗を拭いたウェットティッシュ・タオルなど）については、ビニール袋に入れ密閉した状態で、各自で自宅に持ち帰る。

<大会後>

- ・寄り道せず、できるだけ早く帰宅する。
- ・帰宅後の手洗いやうがいを徹底する。
- ・バランスのよい食事をとる。
- ・早めに就寝し、十分な睡眠を確保する。
- ・チームの中から感染者が出た場合は、すみやかにその旨を伝える。濃厚接触者リストを作成し、隔離する。

JHA「ホッケー競技活動再開についての留意点」参照